



平成29年9月16日 最知森合地内で発生した水道管破損による断水について

- 9月16日(土)午前10時10分頃、最知森合地内の宮城県気仙沼土木事務所が発注した災害復旧工事の現場において、作業中に誤って水道管を破損させたことにより漏水が発生し、周辺地区の約300戸で断水となりました。
- 市では直ちに現場での復旧作業を行うとともに、防災行政無線及び広報車による広報、給水車による断水世帯への応急給水を行いました。復旧作業により、午後1時40分頃に通水を開始し、午後2時頃、断水は全て解消されました。
- 市民の皆さま、関係者の皆さまに、多大なるご迷惑とご心配をお掛けしたことをお詫び申し上げます。

【事故の概要】

1. 発生 9月16日(土)午前10時10分頃
2. 場所 気仙沼市最知森合地内
3. 内容 市道港岩井崎線において作業を行っていた五洋・みらい・小野良特定建設工事共同企業体の重機(バックホウ)が、地中に埋まっていた水道管の空気弁を誤って破損させたことにより、漏水が発生。周辺地区が断水となったもの。

【事故の影響】

午前10時10分頃から午後2時頃までの約4時間に渡り、最知森合地区を中心に約300世帯が断水しました。

【市の対応】

直ちに現場での復旧作業を行い、午後1時40分頃に作業を完了、通水を行いました。

防災行政無線及び広報車による市民への周知を図るとともに、給水車による断水世帯への応急給水を行いました。